



奈良であそぼう。 飛鳥であそぼう。

飛鳥礼讃

飛鳥は風の里である。
ゆるやかな山々に縁どられた地に金風(きんぷう)が訪れると、土深く埋もれた都の記憶がよみがえり、語りだすのだ。

推古女帝が豊浦宮(とゆらのみや)で即位してから、持統女帝が藤原京へ遷都するまでの約百年間。飛鳥京は、わが国の中心であり、ふるさとであった。

遠く大陸や朝鮮半島からの渡来人が、仏教や医学、農耕や土木技術などを伝え、花開いたすまは、蓮のように華やかで豊かであっただろう。

原風景の飛鳥。
土地に隠れた深意を、触れる喜びを、知ってほしい。遠くに出かけることが、旅ではない。ひと駅先の景色を愛でることも、ちいさな旅となる。

飛鳥では、古墳を巡るのも良し、杜参るのも良し。旅人をもてなす処も点とする。

奈良であそぼう。
飛鳥であそぼう。
おとなの旅は、ここにある。



飛鳥★星まつり2020

1300年前、飛鳥の地では
星を描く人々がいました。

国営飛鳥歴史公園では、日本天文遺産認定を記念して、キトラ古墳周辺地区を中心に「飛鳥時代と宇宙・星」をテーマとしたイベント「飛鳥★星まつり2020」を開催します！

◆主催／国営飛鳥歴史公園
◆共催／飛鳥観光協会(会費別) 飛鳥観光協会
◆協力／京都大学大学院 理学部数学科(アシックアーツ)

企画展『飛鳥の星景』

高松塚古墳や飛鳥古京、藤原宮跡、いにしへの飛鳥の風景と星景の写真展を開催。いにしへの風景と星のコラボレーションをお楽しみください。

日 時 10/17日~11/15日 9:30~17:00
会 場 キトラ古墳壁画体験館 四神の館 ホワイエ

ミニスタンプラリー『七宿を探せ!』

天文図に描かれた東方七宿、南方七宿、西方七宿、北方七宿、が四神の館に隠された。4つのスタンプを探し出し、「日本天文遺産認定記念天文図」を完成させよう!

日 時 10/17日~11/15日 9:30~16:30
会 場 キトラ古墳壁画体験館 四神の館



ミニダジャック・アース展

フォトジェニックなミニダジャックアースのフォトスポットが登場。ダジャック・アースについても学べます。

日 時 11/7日~11/15日 9:30~17:00
会 場 キトラ古墳壁画体験館 四神の館

ダジャックアースで

天文図や惑星を覗いてみよう!

ダジャック・アースとは、地球や惑星を立体的に投影するプロジェクト。キトラ壁画の天文図や江戸時代の天球儀、現在の星座などを大きな球体スクリーンに映し出します!(時間/各10分)

日 時 11/7日 10:00~12:00 14:00~16:00
会 場 キトラ古墳壁画体験館 四神の館

特別ギャラリートーク

『ダジャック・アースから見る宇宙、地球』

「ダジャック・アース」のプロジェクトリーダーである齊藤准教授による宇宙と地球の観測についてギャラリートークを行います。なお、コロナ感染症対策のため観覧者数を減らし開催するため、当日は予約制となります(予約/各10分)

日 時 11/8日 《午前の部》10:30~11:20
《午後の部》13:00~13:50
会 場 キトラ古墳壁画体験館 四神の館 シアタールーム

ワークショップ

『オリジナル月球儀作り』

有人/無人の探査機が着陸した地点の入りの「月球儀」を作ります。対象:小学1年生以上。幼児でも作れる「風船」折り紙もあります。

日 時 11/8日 《午前の部》11:30~12:00
《午後の部》14:00~15:30
会 場 キトラ古墳壁画体験館 四神の館 ホワイエ

初めての星空撮影

~Nightscape~教室

NightScapeの撮影のこつや「キトラ古墳」と日周運動など撮影のポイントを上先生から学びます。カメラと三脚はご持参下さい。当日はキトラ古墳壁画「天文図」の特別見学や望遠鏡を使った観察も行います。

日 時 11/14日 17:00~20:00 ※曇天中止(当日14時に決定します)
会 場 キトラ古墳壁画体験館 四神の館

里山自然教室『星空観察会』

~土星と木星のランデブー~

夕方の西空で木星と土星が大接近します。冬の星座も楽しみましょう。望遠鏡を使って大きく開いた土星の輪を観察しましょう。

日 時 12/20日 16:30~19:00
★曇天中止(当日14時に決定します)
会 場 石舞台古墳地区(集合/風舞台)

事前申込先

飛鳥管理センター ☎0744-54-2441

国営飛鳥歴史公園は、日本の始まりの歴史と原風景が楽しめる場所。年間を通じて、歴史や体験学習、飛鳥ならではの地域イベントを毎月実施しています。

詳しくは 国営飛鳥歴史公園 検索

《ご来園・ご来館の皆様へのお願い》

◆下記に該当する方は来園・来館をご遠慮ください。
・発熱(37.5℃以上)や、風邪の症状(咳、くしゃみ、のどの痛みなど)のある方
・過去2週間以内に発熱や感冒症状で診察や受診を受けた方
・過去2週間以内に感染が引き続き拡大している国・地域への訪問歴のある方

《イベントのご参加についてのお願い》

★マスクの着用/入室時の検温にご協力ください。(マスクは各自でご用意ください)
★万が一、感染が発生した場合には保健所などの聞き取り調査にご協力頂きますよう、お願いいたします。

★施設利用やイベント参加前に、新型コロナウイルス接触確認アプリ(COCOA)のダウンロードをお願いします。

飛鳥寺

日本初の本格的寺院として、推古女帝の時代に完成した。蘇我馬子の発願。本尊の銅造釈迦如来坐像は創建当時のもので、日本最古の仏像(重要文化財)。「飛鳥大仏」として親しまれている。「飛鳥宮跡」(伝 飛鳥板蓋宮跡)を巡るウォーキングコースとしてもおすすめ。高市郡明日香村飛鳥682 ☎0744-54-2126 9時~17時30分(10月~3月は17時まで)



国史跡 中尾山古墳

国営飛鳥歴史公園「高松塚周辺地区」内にある。天皇陵独特の八角形墳の形が特徴。明治時代に大きな石材が、庭石や道路石垣などの用材として売却破壊されたことがあり、古墳の前に立つと、文化財の大切さを改めて考えさせられる。火葬墓で骨蔵器が収められていたとされる。これからの季節、紅葉を楽しめるスポットだ。高市郡明日香村平田



飛鳥はガラスの故郷

日本初のガラス工房とされる「飛鳥池工房遺跡」。飛鳥時代に作られていたガラス玉を、明日香村在住の陶芸家・脇田孝孝さんが復元。国営飛鳥歴史公園では、その古代炉を使い、主原料や製作技法もそのままに、「古代ガラス製作体験」を定期的に実施している。場所はキトラ古墳周辺地区「体験工房」で、実施日の1週間前までに申し込む。1人1000円。(写真は、事前予約制ガラス玉づくりによるもの) 国営飛鳥歴史公園 四神の館 ☎0744-54-5105



国の特別史跡 石舞台古墳

国営飛鳥歴史公園が管理する石舞台地区内の、わが国最大の方墳。古墳時代後期に造られ、今は巨大な石を積みあげた横穴式石室が残るのみ。蘇我馬子の墓とも伝わるが、謎に包まれたまま。近くには、棚田地形が広がる。高市郡明日香村島庄133 国営飛鳥歴史公園 飛鳥管理センター ☎0744-54-4577 8時30分~17時



国史跡 都塚古墳

柵ごとに、横穴式石室を間近に見ることができる。二上山から運ばれた凝灰岩の家形石棺が美しい。石室内からは、須恵器や鉄製品が出土した。別名「金鳥塚」とも呼ばれ、元旦に金鶏が鳴くという伝説が残る。階段ピラミッドのように石積みされた方墳として、話題になった。6世紀後半と推測される。蘇我一族の墓の説が有力。高市郡明日香村阪田・祝戸



甘檜丘

国営飛鳥歴史公園「甘檜丘地区」内にある、ハイキングコースとしても人気のエリア。展望広場からは、遠く金剛山系から大和三山、藤原京跡、飛鳥京跡などの、雄大な景色が広がる。晴れた日には、夕焼けも楽しみたい。園路には、万葉集や古事記、日本書紀にうたわれた40種類ほどの万葉植物が植栽されている。高市郡明日香村大字川原 国営飛鳥歴史公園 飛鳥管理センター ☎0744-54-2441



写真提供/高取町

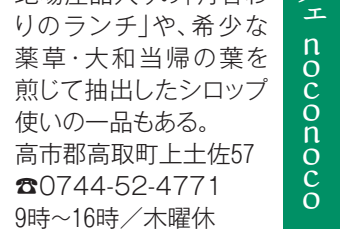
飛鳥地方の南に位置し、町内にも古墳が多く見られる。日本三大山城で、最強とも評される高取城。その城下町を抜ける土佐街道には、江戸時代の造り酒屋を改装した創作料理店やカフェ、土産物店などがあり、旅人をもてなす。乗降駅の近鉄高取山駅には、タクシー会社が隣接。国営飛鳥歴史公園「キトラ古墳壁画体験館」の最寄り駅でもある。



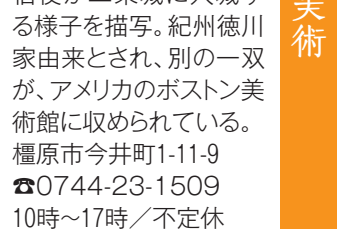
毎朝作りたての豆腐や、厚揚げなどを販売。小阪敏晴さん(69)は無類の豆腐好きが高じて、18年前に開業。国産大豆100%使用、揚げ油は菜種油とこだわっている。高市郡高取町土佐10 ☎0744-52-3106 10時~売り切れまで。火曜休

土佐街道沿いの、米蔵を改装したカフェ。天井が高く、開放感たっぷり。地場産品入りの「月替わりのランチ」や、希少な薬草・大和当帰の葉を煎じて抽出したシロップ使いの一品もある。高市郡高取町土佐57 ☎0744-52-4771 9時~16時/木曜休

下土佐マナコ山の森にある、静かな古社。古代の国府がこのあたりにあり、坂上田村麻呂が大和守に任命され、故郷に赴任したことが由来。御祭神は第15代応神天皇。拝殿の扁額には、「国府宮」の三文字があり、室町時代ものと推定されている。高市郡高取町下土佐402



喜多一裕さん(86) 個人蔵の「洛中洛外図屏風 今井町本」(江戸初期)は六曲一双。朝鮮通信使が二条城に入城する様子を描写。紀州徳川家由来とされ、別の一双が、アメリカのボストン美術館に収められている。高市郡高取町下土佐1-11-9 ☎0744-23-1509 10時~17時/不定休



築200年以上の町家を改装。新潟出身の佐藤俊一さん(65)が、5年前に始めた。11月限定のコーヒーは「霜秋」。奥さん手製の「バイクドチーズケーキ」や、庭の梅の実を絞ったエキスを入った「梅ソーダ」もある。高市郡高取町3-8-29 ☎0744-29-6580 10時~17時/水・木曜休

明治時代創業。当主の恒岡新一郎さん(69)が蔵を守る。高さ・直径ともに2mもある吉野杉の桶を使用。醤油「むらさき」の他にも、和歌山の天然柚を絞った「ポン酢醤油」もおすすめ。高市郡高取町3-2-34 ☎0744-22-2071 10時~17時/不定休

